

# 見積KING Ver.2

Windows版

Ver. 2で追加された機能

## 1. 表紙

サンプル  
表紙 | 明細 | 材料集計

1 見積No. A1001 2 日付 平成 18 年 3 月 1 日

3 提出先No. 101 名称(上) ○○○建設株式会社 敬称 提出先詳細  
名称(下) ○○○営業所 1 御中

単価率 100 % 端数 1 四捨五入  単価テーブル使用 単価テーブル編集

4 担当者 100|○○太郎 5 登録区分 1 未定

6 印刷表題 1 御見積書 7 工事名 ○○○邸新築工事  
8 工事場所 金沢市○○町○○丁目○○番地  
9 有効期限 4ヶ月 10 消費税 1 自動計算する  
率 5 % 1 四捨五入

11 備考 サンプル・印刷見本 12 労務単価 A 18,300 B 17,400 C 20,000  
13 概要 木造3階建? D 17,000 E 16,000  
14 支払条件 いつもと同様 15 父モ マモ欄  
16 自社名 1 株式会社 ○○電気工事

### ○ 提出先の検索

見積書の表紙入力時に、マスター登録されている提出先の検索が可能。

コードガイド [提出先]

コード順	提出先上順	提出先下順	検索
101	○○○建設株式会社 ○○○営業所		
102	株式会社△△△建設 金沢支店		
103	☆☆☆建設株式会社 金沢支店		

提出先 検索

提出先上  検索(K)

提出先下  キャンセル(C)

電話1

「検索」ボタンをクリックすると、提出先の検索ウィンドウが表示されますので、絞り込む条件を入力し、「検索」ボタンをクリックします。入力した文字に該当する提出先だけを表示させることができます。

### ○ 提出先の詳細

見積書の提出先に、住所・郵便番号・電話番号・FAX番号が登録可能。表示の提出先右側の「提出先詳細」ボタンをクリックすると、郵便番号・住所・電話番号・FAX番号が登録できます。(提出先マスターにも登録できます。)

提出先 情報

提出先名 ○○○建設株式会社  
○○○営業所

郵便番号 |111-1111

住所1 金沢市○○町111

住所2 ○○ビル3F

電話1 000-000-0000 電話2 |111-111-1111

OK  
キャンセル

## ○ 消費税の計算方法を追加

14 消費税

3 消費税込み

### 1. 自動計算

従来の外税計算方式

### 2. 手動計算

従来の明細の中に、消費税を手入力する方式

### 3. 消費税込み

新たに追加された内税方式

## < 1自動計算と3消費税込みの違い >

### 1の自動計算の場合、

見積書の明細の合計が100万円の時

税別合計 1, 000, 000

消費税 (5%) 50, 000

税込合計 1, 050, 000

(入力された明細は、すべて税別金額として計算されます。)

### 3の消費税込みの場合、

見積書の明細の合計が100万円の時

税別合計 1, 000, 000

消費税 (5%) 47, 619

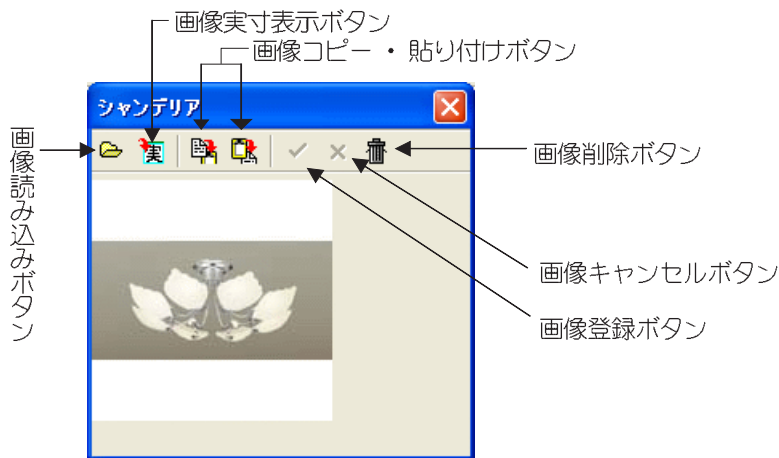
税別金額 952, 381

(入力された明細は、すべて税込金額として計算されます。)

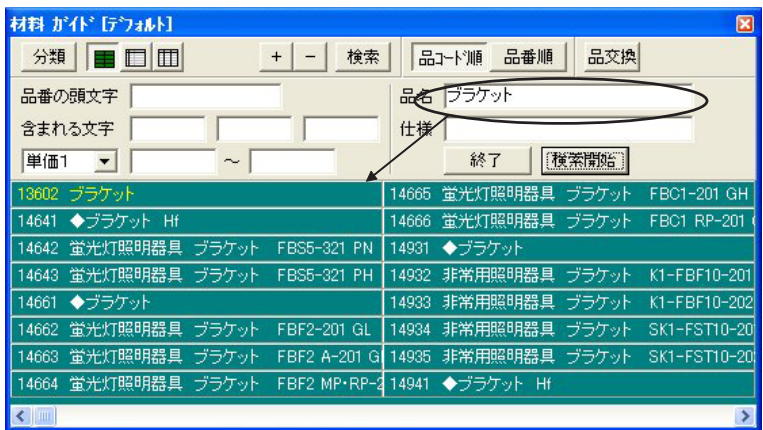
## 2. 明細入力



- 見積明細、1行毎にURLを入力可能  
メーカーのWebサイトで公開されている商品の仕様・承認図・概要等のWebページのURLを記入しておき、見積書の明細から、直接Webページを開くことができます。
- 見積明細、1行毎に、画像を入力可能  
カタログをスキャンした画像データや、メーカーのWebページよりダウンロードした画像データファイルを見積明細に登録できます。明細に登録された画像は、画面表示や印刷も可能です。



- 材料ガイドの品名検索が追加！！  
従来の品番・単価に加えて品名欄の文字による検索が可能になりました。



# 見積king Ver.2 バージョンアップ内容

## ○ 税込単価を使った見積書の作成が可能！！

見積書表紙の、消費税の設定「3. 消費税込み」の内訳の見積書では、明細の単価欄に「税込単価」の欄が追加されます。

単価欄（税別単価）と税込単価欄は、どちらかを入力すると、もう片方の単価が自動で計算されます。複合単価や自動計算式で算出された単価は、従来通り、単価欄（税別単価）に記入され、消費税を加えた税込単価も同時に記入されます。

（提出用の見積書の明細の単価は、すべて税込単価が出力されます。）

明細ヘッダ: 自動		行 21 項目計 込				703,472 見		670,000 原		647,9
品 名	仕 様	見積数	原価数	単位	単 価	税込単価	原 価	金 額	税込金額	
電力引込工事										
下材料は 拾い出し表を使用して数量を										
銅電線管	CP-25	70	70	m	143	150	143	10,010	10,500	
銅電線管	CP-39	52	52	m	227	238	227	11,804	12,376	
ビニル電線管	EP-25	48	48	m	125	131	125	6,000	6,288	
計(範囲を指定して小計が出来ます)		1~5行						27,814	29,164	
積行(計算対象外行)です、コメントが入										
上付属品		1	1	式	9,750	10,238	9,913	9,750	10,238	
100Vビニル絶縁電線 IV	2mm2	143	143	m	21.9	23	21.9	3,132	3,289	
100Vビニル絶縁電線 IV	14mm2	92	92	m	136	143	136	12,512	13,156	
100Vビニル絶縁電線 IV	38mm2	71	71	m	342	359	342	24,282	25,489	

## ○ 明細の「単価一括変換」の「複合値」（複合単価）の変換機能を強化！！

単価一括変換

計算範囲 1 ~ 10 行

複合値 × 100 % 端数処理桁

複合値計算で使用する単価又は原価

- マスタ値
- マスタ値+入力値(マスタ値が0なら入力値を使用)
- 入力値(見積書に入力されている値を使用)

複合単価式に選択単価、選択歩掛がある場合

- 単価、歩掛を選択せず、入力時の値を使用する
- 単価、歩掛を選択する

OK キャンセル

従来のバージョンでは、品名マスターに登録されていない材料（直接入力した材料）を複合単価に変更することはできませんでした。）

ver.2では、直接入力された材料も、複合単価に変更できます。（明細上に入力された、単価・歩掛値をもとに計算します。）

### 3. 撤去費の計算ボタンを追加！

- 見積明細入力中に使用できる、撤去費計算ボタンを搭載！

ボタンは2種類

 …再利用しない時

 …再利用する時

撤去費の計算方法も、 自社に合わせて編集可能！

材料の品種毎に、 撤去用の歩掛りを計算するための「撤去乗率」を設定可能。

その撤去乗率を使って、 複合単価式に撤去費計算用の式を登録できます。

明細入力で、 撤去ボタンを押した後、 材料を呼び出すと、 上の計算式で作成された撤去費（単価）が表示されます。

付属している計算式のサンプル

1002	撤去費計算用	(M*H*@)*1.12+(B*R)
------	--------	--------------------

<<サンプルの計算方法>>

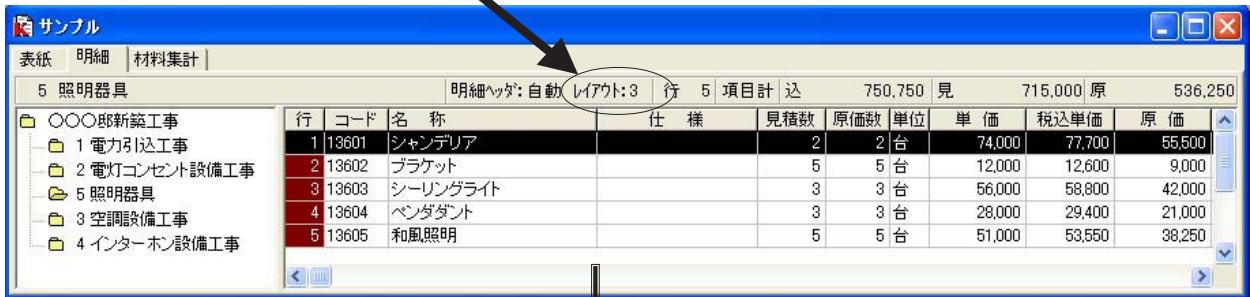
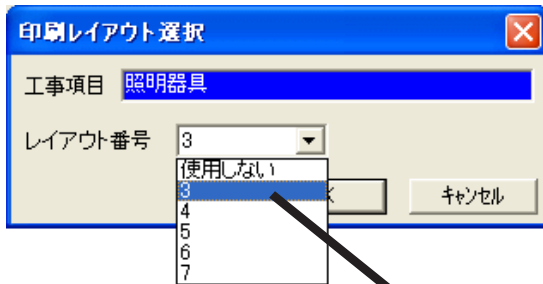
- ①撤去歩掛り=材料の歩掛り×撤去乗数（品種ごとに設定されている）  
(再利用する場合としない場合の2種類)
- ②撤去費=（①の撤去歩掛り×労務単価×1.12）+（材料単価×雑材率1）

# 4. 見積書の印刷レイアウト選択

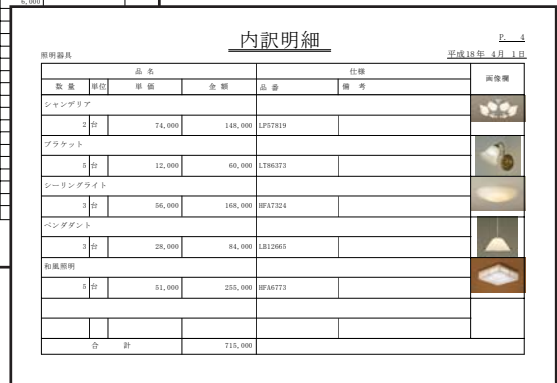
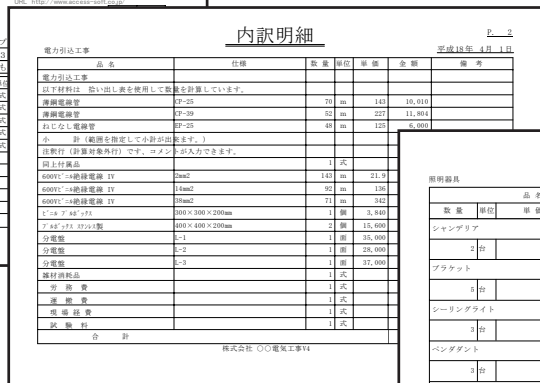
○ 見積書の印刷で、工事項目の内訳明細毎に、印刷レイアウトが変更可能

レポートエディタで製作できる見積書のレイアウトは、従来のバージョンでは1ページ用と2ページ目以降のレイアウトの2パターンでしたが、ver. 2では、新たに内訳明細書用に、レイアウト3~7の5パターンのレイアウト（計7パターン）が設定可能。

見積書の内訳明細毎に印刷するレイアウトパターンを指定できます。



## 印刷例





# 5. 見積一覧機能

見積書の「一覧呼び出し」画面の強化！！

- 複数の見積書を同時に呼び込み可能

No.	ファイル名	見積No.	工事名	提出先
1	K1001.mt2	サンプル1	◎◎◎邸改築工事	◎◎◎建設株式会社
2	K1002.mt2	サンプル2	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社
3	K1003.mt2	サンプル3	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社
4	K1004.mt2	サンプル4	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社
5	K1005.mt2	サンプル5	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社
6	K1006.mt2	サンプル6	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社
7	K1007.mt2	サンプル7	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社

一覧画面上で複数の見積書を選択し、同時に呼び出すことが可能。

- 提出先や提出日付・担当者などで検索した結果を記憶し、一旦呼出し画面を閉じて、再び戻っても前回の検索結果が表示される。

- 見積書の「工事名」欄でのあいまい検索が可能

入力した文字に該当する工事名だけを表示させる事ができます。

検索前

No.	ファイル名	見積No.	工事名	提出先(上)	提出先(下)	提出日
1	K1001.mt2	サンプル1	◎◎◎邸改築工事	◎◎◎建設株式会社V4	◎◎◎営業所	18/09/01
2	K1002.mt2	サンプル2	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社	◎◎◎営業所	18/04/01
3	K1003.mt2	サンプル3	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/05/01
4	K1004.mt2	サンプル4	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社	◎◎◎営業所	18/06/01
5	K1005.mt2	サンプル5	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/08/01
6	K1006.mt2	サンプル6	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社	◎◎◎営業所	18/02/01
7	K1007.mt2	サンプル7	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/01/01
8	K1008.mt2	サンプル8	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社	◎◎◎営業所	18/05/01
9	K1009.mt2	サンプル9	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/06/01
10	K1010.mt2	サンプル	◎◎◎邸新築工事	◎◎◎建設株式会社	◎◎◎営業所	18/04/01

工事名に含まれる文字を入力

検索後

No.	ファイル名	見積No.	工事名	提出先(上)	提出先(下)	提出日
1	K1003.mt2	サンプル3	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/05/01
2	K1005.mt2	サンプル5	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/08/01
3	K1007.mt2	サンプル7	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/01/01
4	K1009.mt2	サンプル9	△△△邸新築工事	▽▽▽建設株式会社	▽▽▽営業所	18/06/01

(工事名: △△△邸)

# 見積king Ver.2 バージョンアップ内容

○ ツリー表示の追加

ツリー表示ボタン



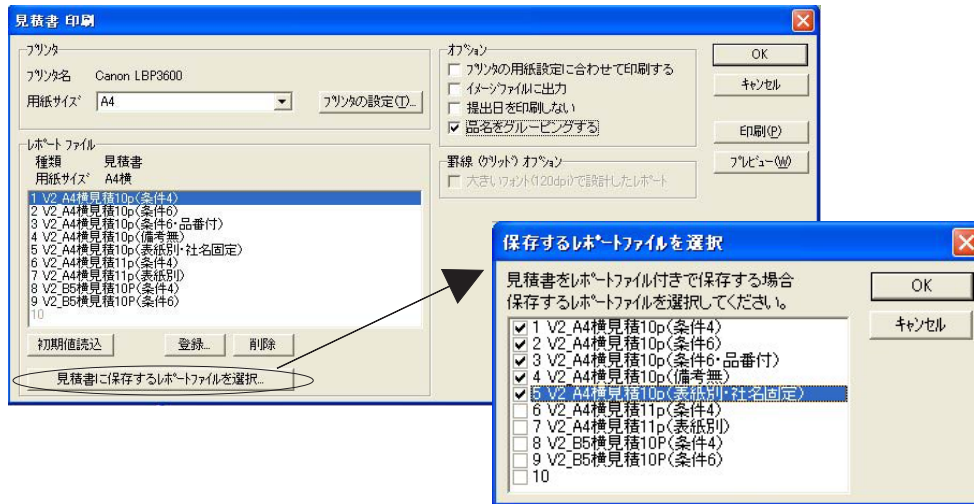


# 6. レポートファイルの保存・展開

## ○ 見積書と同時にレポートファイルの保存が可能

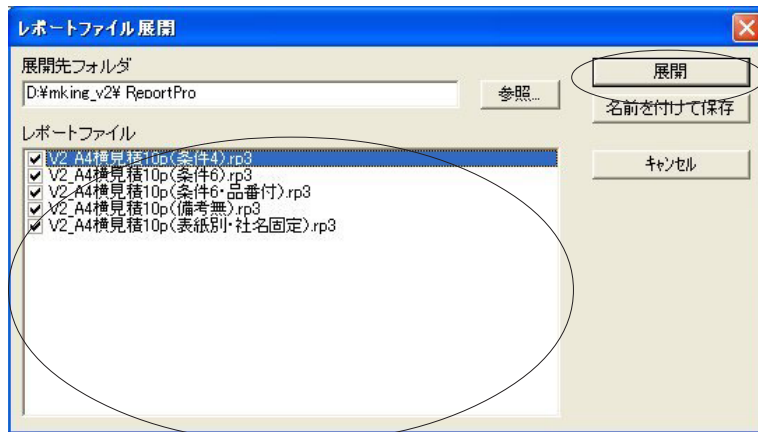
見積書を保存する時に、印刷に使用したレポートファイルも同時に保存できます。  
 メールなどに添付して見積書を送った時、受け取った側の見積kingに指定のレポートファイルが無い時は見積書に保存されたレポートファイルを使って印刷できます。

見積書の印刷画面の「見積書に保存するレポートファイルを選択」でチェックを付けた状態で見積書を保存します。



## ○ レポートファイルを展開

レポートファイルが保存されている見積書を読み出した時、保存されているレポートファイルを「Reports」フォルダ（印刷に使用するレポートファイルが保存されているフォルダ）へコピーします。



### <使用例>

本社で作成した見積書を、メールで支店に送って支店で印刷したいが、本社用の見積書の書式（レポートファイル）が支店のパソコンに無い時など・・・  
 見積書の中にレポートファイルも含まれているので便利です。

## 7. エクセルファイル出力

見積書をエクセルのファイルに直接出力可能。

B5縦・横、A4縦・横、表紙別など、8パターンの見積書フォーマット（出力パターンは固定）でエクセルファイルに出力できます。

○罫線を付ける／付けない

○改ページをする／しない

○工事項目をエクセルのシートごとに「わかる／わからない」の指定が可能

### ※ 注意

- セル幅やフォントサイズなどの出力レイアウトは固定となっていて、出力時に変更はできません。
- 改ページをおこなった時の1ページの行数は、それぞれのパターンで固定となっていて変更できません。
- 社名は、「自社名マスター」を使用します。
- マイクロソフト社のエクセルがインストールされている必要があります。

## 出力パターン

- ・ A 4 横備考つき
- ・ A 4 横
- ・ A 4 縦備考つき
- ・ A 4 縦
- ・ B 5 縦
- ・ B 5 横備考つき
- ・ B 5 横備考つき (表紙別)
- ・ B 5 横

## 出力例

- ・ B 5 縦

御見積書				平成18年3月日					
WWWW建設株式会社 WWWW営業所 御中 下記の通り見積り申し上げます。 何卒ご用命賜いますようお願い申し上げます。				No. サンプル3					
金額	¥2,732,000	電気設備工事・設計施工							
消費税	¥136,600	株式会社 OOO電気工事							
合計	¥2,868,600	代表取締役 OOO太郎							
				〒000-0000 金沢市OO町OO丁目					
				OOビル1F					
				TEL 000-000-0000 FAX 111-111-1111					
				担当: OOO太郎					
工事名: OOO修繕工事 工事場所: 金沢市OO町OO丁目OO番地 有効期限: 4ヶ月 備考: サンプル印刷用紙 標準: 木造3階建て 支払条件: いづれも同様									
項目名称	数量	単位	金額						
電力引込工事	1	式	670,000	670,000					
電灯コンセント設備工事	1	式	810,000	810,000					
照明器具	1	式	715,000	715,000					
空調設備工事	1	式	318,000	318,000					
インターホン設備工事	1	式	119,000	119,000					
合計				2,732,000					

内訳明細					
品名	仕様	数量	単価	単価	金額
電力引込工事					
以下材料は 88、出し表を使用					
漏洩電線管	OP-25	70	m	143	10,010
漏洩電線管	OP-39	52	m	227	11,804
ねじなし電線管	EP-25	48	m	125	6,000
小計					27,814
注釈行(計算対象外行)です。コ					
同上付属品		1	式	8,750	8,750
600VニA絶縁電線 IV	2mm2	143	m	21.9	3,132
600VニA絶縁電線 IV	14mm2	82	m	136	12,512
600VニA絶縁電線 IV	38mm2	71	m	342	24,282
ドミノボックス	300×300×200mm	1	個	3,840	3,840
アサヒガラス スチール製	400×400×200mm	2	個	15,600	31,200
分電盤	L-1	1	面	35,000	35,000
分電盤	L-2	1	面	28,000	28,000
分電盤	L-3	1	面	37,000	37,000
材料消耗品		1	式	8,770	8,770
労務費		1	式	380,000	380,000
運搬費		1	式	30,000	30,000
現場経費		1	式	17,700	17,700
試験料		1	式	20,000	20,000
合計					670,000

- ・ B 5 横備考つき (表紙別)

御見積書				平成18年3月日					
WWWW建設株式会社 WWWW営業所 御中 下記の通り見積り申し上げます。 何卒ご用命賜いますようお願い申し上げます。				No. サンプル3					
金額	¥2,732,000	電気設備工事・設計施工							
消費税	¥136,600	株式会社 OOO電気工事							
合計	¥2,868,600	代表取締役 OOO太郎							
				〒000-0000 金沢市OO町OO丁目					
				OOビル1F					
				TEL 000-000-0000 FAX 111-111-1111					
				担当: OOO太郎					
工事名: OOO修繕工事 工事場所: 金沢市OO町OO丁目OO番地 有効期限: 4ヶ月 備考: サンプル印刷用紙 標準: 木造3階建て 支払条件: いづれも同様									
項目名称	数量	単位	金額						
電力引込工事	1	式	670,000	670,000					
電灯コンセント設備工事	1	式	810,000	810,000					
照明器具	1	式	715,000	715,000					
空調設備工事	1	式	318,000	318,000					
インターホン設備工事	1	式	119,000	119,000					
合計				2,732,000					

内訳明細					
品名	仕様	数量	単価	単価	金額
電力引込工事					
以下材料は 88、出し表を使用					
漏洩電線管	OP-25	70	m	143	10,010
漏洩電線管	OP-39	52	m	227	11,804
ねじなし電線管	EP-25	48	m	125	6,000
小計					27,814
注釈行(計算対象外行)です。コ					
同上付属品		1	式	8,750	8,750
600VニA絶縁電線 IV	2mm2	143	m	21.9	3,132
600VニA絶縁電線 IV	14mm2	82	m	136	12,512
600VニA絶縁電線 IV	38mm2	71	m	342	24,282
ドミノボックス	300×300×200mm	1	個	3,840	3,840
アサヒガラス スチール製	400×400×200mm	2	個	15,600	31,200
分電盤	L-1	1	面	35,000	35,000
分電盤	L-2	1	面	28,000	28,000
分電盤	L-3	1	面	37,000	37,000
材料消耗品		1	式	8,770	8,770
労務費		1	式	380,000	380,000
運搬費		1	式	30,000	30,000
現場経費		1	式	17,700	17,700
試験料		1	式	20,000	20,000
合計					670,000

# 8. 金額設定

見積書のトータル金額を設定して一括変更する「金額設定」機能の強化！！



← 試算 → 変更前と後の単価を比較できます  
← 新規見積書 → 変更前の見積書を残したまま、新たに変更後の見積書を作成します

- 見積明細の中で、変更したくない単価を細かく設定可能
- 単価の桁数によって設定後の端数処理（100円単位・1000円単位等）を設定可能
- 新たに試算画面を追加

試算ボタンを押すと、確定する前に、処理前と処理後の明細を比較できます。

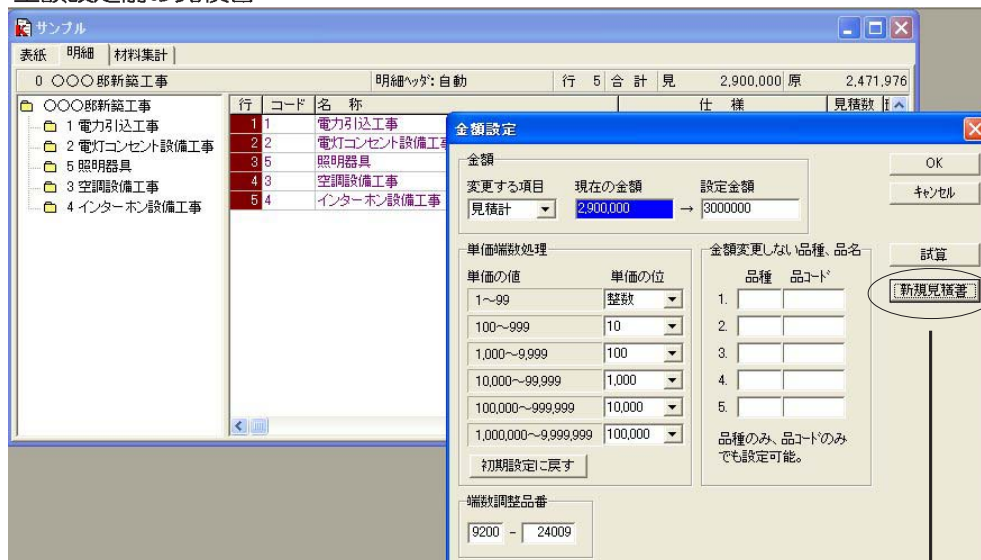


# 見積king Ver.2 バージョンアップ内容

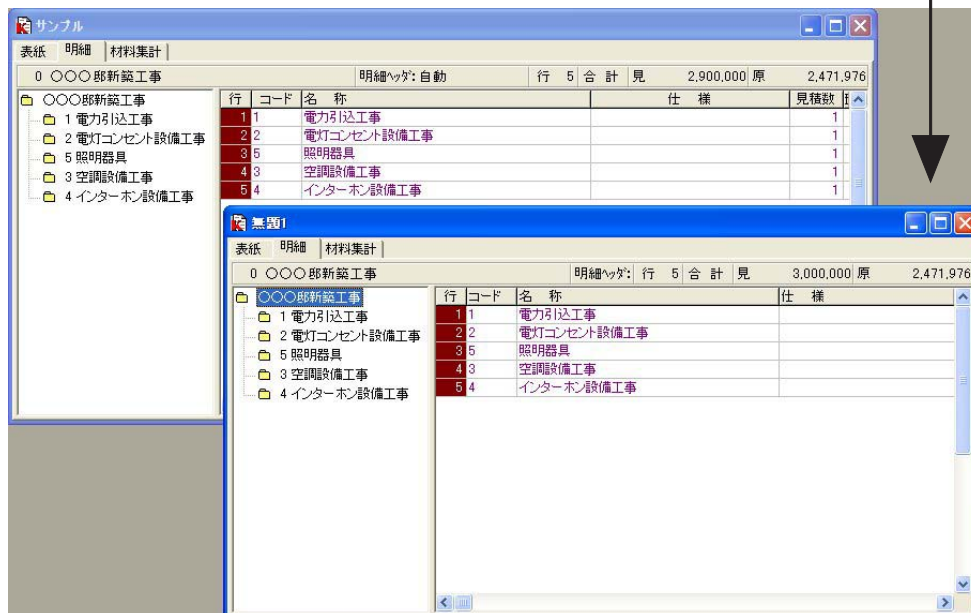
## ○ 新規見積書の作成可能

処理前見積書はそのまま残しておいて、変更後の見積書を新たに作成することが可能です。  
明細の単価以外（表紙など）の内容は元の見積書と同じになります。

### 金額設定前見積書



### 元の見積書



新しく作られた見積書

# 9. 建設物価ファイル入力

## 建設物価データ入力

財団法人建設物価調査会が提供している「建設物価データベース」を品名マスターに入力します。

入力可能なデータファイルの種類は、「単価データファイル」（「土木資材編」「建設資材編」「電気設備編」「機械設備編」）のみです。

「建設物価データ入力」では、「品名テキストファイル入力」と違い、すでに品名マスターに建設物価データが登録してある場合は、単価のみ更新します。

登録が無い品目は、「建設物価コード→分類コード」の変換テーブルを先に、自動的に品名マスターに追加します。

単価の更新は、品名マスターの品番の欄に記入されている番号と、建設物価の品目コードが一致した品名単価のみ行います。

新規追加用変換テーブル 建設物価コード→分類コード

No.	建設物価コード	分類コード
1	40-01-01 ~ 40-01-03	→ 1 ~ 1
2	40-01-04 ~ 40-01-06	→ 2 ~ 2
3	40-01-07 ~ 40-01-08	→ 3 ~ 3
4	40-01-09 ~ 40-01-10	→ 4 ~ 4
5	40-01-11 ~ 40-01-12	→ 5 ~ 5
6	40-01-13 ~ 40-01-16	→ 6 ~ 6
7	40-01-23 ~ 40-01-30	→ 7 ~ 7
8	40-03-01 ~ 40-03-01	→ 7 ~ 7
9	40-01-37 ~ 40-01-42	→ 8 ~ 8
10	40-03-03 ~ 40-03-17	→ 9 ~ 9
11	40-03-20 ~ 40-03-20	→ 9 ~ 9
12	40-03-23 ~ 40-03-25	→ 9 ~ 9

更新対象の品名マスター  
建設物価電気設備サ  
D:\mking\_v2\建設物価電気\*

入力ファイル  
未選択  
[ファイルを選択...]

入力ファイルの種類  
 CSV  
 固定長コード

品名、仕様、単位の更新  
 する  
 しない

品名ファイル更新オプション  
 外部コードでマッチング  
 品番でマッチング

処理結果  
 誘込件数  
 更新件数  
 追加件数  
 未処理件数  
 [未処理表示]

建設物価コード (大-中-小)      分類コード  
 ~        ~

[追加]   [修正]   [削除]

[更新]   [キャンセル]

建設物価コードの変換テーブルは、各マスターごとに設定できます。

サンプルとして、電気設備と機械設備用の2種類の品名マスターが付属します。（変換テーブルと品名マスターの分類が設定されています。）





# 11. その他

- 品名マスターの1材料ごとに、画像・URLが登録できます
- 品名マスターのバックアップボタンを追加、簡単に品名マスターのバックアップが作成可能
- レポートエディタで、罫線と明細を一括で配置・設定できる「明細グリッド」を追加
- 材料ガイド・コードガイドのフォント・フォントサイズ・背景色・フォント色の設定が可能
- 品名マスター1材料ごとに、歩掛りが5種類登録できます（Ver.1は4種類）
- 見積king Ver.2で作成した見積書を見積king Ver.1、見積エースの形式にコンバート可能
- 同じマシンにインストールされている見積king Ver.1や見積エースの全マスターを一括でコンバートできる「マスター一括変換」機能搭載

以上

平成18年12月20日

■開発元 有限会社アクセスソフトウェア  
サポートセンター

TEL (076) 291-9040 FAX (076) 291-9098

URL <http://www.access-soft.co.jp/>  
<http://www.access-soft.net/>